

広報家畜衛生

家畜保健衛生所ホームページURL
<https://www.pref.tokushima.lg.jp/ippannokata/sangyo/chikusangyo/2014022000090/>

令和6年11月11日発行

○徳島家畜保健衛生所

〒770-0045 徳島市南庄町5丁目94

TEL 088-631-8950 FAX 088-631-8938

○阿南支所

〒774-0030 阿南市富岡町あ王谷46

TEL 0884-22-0304 FAX 0884-22-2225

国内で **ランピーズキン病** が初発生！

確認日：令和6年11月6日

場 所：福岡県 乳用牛飼養農場



◎予 防 対 策

- ・ 定期的な健康観察
- ・ 異状牛の早期発見・隔離
- ・ 殺虫剤散布等による吸血昆虫の駆除
- ・ 飼養器具等の清掃・消毒
- ・ 注射針、人工授精用器具等は1頭毎に交換・消毒

飼養牛の健康観察を徹底し、疑わしい症状を確認した場合には、直ちに最寄り家畜保健衛生所に連絡ください。

＜連絡先＞徳島家畜保健衛生所

○徳島本所 088-631-8950

○阿南支所 0884-22-0304

家畜保健衛生所は、休日・夜間も24時間対応しています。

ランピースキン病

MAFF
農林水産省

Point

国内で、2024年11月6日に発生が確認されました

ランピースキン病は、ランピースキン病ウイルスによる牛の伝染病。主に、蚊、ハエ、ダニの媒介による機械的伝播や、感染した牛の移動により感染が拡大します。感染した牛は、全身の皮膚の結節や水腫、発熱、泌乳量の減少などの症状を呈し、生産性に影響を及ぼします。

ランピースキン病を疑う症状

発熱、鼻汁
皮膚の結節
泌乳量の低下
リンパ節の腫大



疑わしい場合は
直ちに連絡！



結節 (全身性)



鼻汁



結節



皮膚病変

写真提供：モンゴル国中央獣医学研究所
(State Central Veterinary Laboratory in Mongolia)

ランピースキン病の侵入防止対策

01 毎日の健康観察

早期発見・早期連絡が重要。
疑わしい牛は隔離し、牛の導入、
出荷、移動時は健康観察を徹底。



02 害虫の駆除

殺虫剤の散布とともに、
粘着シート等も活用。



03 清掃・消毒

衛生管理区域内の整理整頓を徹底し、飼養管理に使用する器具や畜舎等の施設は清掃と消毒を実施。